

新規就農先輩の軌跡 No.102

新規就農者の素顔	農業経営の状況（現在）
 <p>氏名：横山 湧亮 住所：丹波市山南町谷川309-33 年齢：26才</p>	<p>農地：30a（借地30a） 施設：ビニールハウス150㎡ 経営内容： ・有機多品目20a ・黒大豆5a、山の芋5a 労働力：本人 出荷先：個人(野菜セット)・飲食店・八百屋</p>  <p>農園のほ場(ほうれん草)</p>
<p>就農から現在まで</p>	<p>就農で良かった点・苦労した点</p>
<p>2015年 離職 2015年 県立農業大学校にて1年間研修 2016年 就農 2017年 ハウスを新設 2018年 現在に至る (3月に規模拡大予定)</p>	<p>○良かった点 ・日々自然の中で仕事ができる ・お客様と直接コミュニケーションがとれ、喜んでもらえる姿を直接見ることができ る。 ○苦労した点 ・キャッシュフローを回すこと ・天候不順 ・ねらった時期に野菜が取れない等の技術不足 ・農繁期の人員不足</p>
<p>農業をめざした動機</p>	<p>後輩へ贈る言葉（力を入れている取り組み）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在暮らしている地域(山南町谷川11区集落)の自然を保全していくため、自ら地域に主体的に入っていく、土地を管理していく手段として。 ・ 元々農業に興味があったため。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ SNS等を活用し、生産者と消費者のコミュニケーションを活発に行う。(ふえのみちサポーターズ) ・ 人と人とのつながり、コミュニケーションを通じた農園の運営(農作業ボランティア等)、販路の開拓。 ・ オリジナル微生物堆肥を利用した土づくり。